

令和 7 年度事業報告（概要）

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人

鳥取県障がい者就労事業振興センター

1. 事業の概要

障がいのある方が働くことを通して、地域で安心して暮らすために必要な所得の向上を図られるよう、就労継続支援事業所等への就労支援事業促進及び障がいのある方の就労スキル向上、収入向上のために個々の事業所に合わせたサポートを行った。また、関係団体・企業等とのネットワークの構築を図り、官公需・民需の共同受注窓口として受注斡旋調整やワークコーポと通りの取り組み、及び地域との連携を図りながら、農福連携の普及啓発や地域づくりモデルとなる事業の取り組み、マルシェ等の開催を行った。

<主な活動内容>

- ① 総合相談窓口から始める事業所支援活動。
- ② 共同受注窓口機能の充実と障がい者の就労収入増につながる活動。
- ③ 事業所の経営基盤安定と人材育成のための活動。
- ④ 専門家派遣による事業所スキル向上に向けた活動。
- ⑤ 農福連携の普及啓発、地域との連携を図り、ネットワーク化に向けた活動。

2. 事業の成果

物価高騰の影響により、事業所を取り巻く環境はいまだ厳しいものもあったが、関係する各機関と連携を図りながら、障がいのある方の収入向上に向け事業を実施した。そのような状況の中、鳥取県平均工賃は令和 5 年度の 27,345 円から令和 6 年度 27,915 円と増加となったことから、当法人の取り組みが障がいのある方々への所得向上へと繋がっている。具体的には総合相談窓口より始まり、各事業所の課題等に対し伴走的サポートを行った。また、関係団体・企業等とのネットワークの構築により、共同受注窓口機能を強化し官公需・民需の増進を図ると共に、事業所の育成研修や事例報告会等を実施した。農福連携事業を通じて事業所と地域の懸け橋になれるよう努め、マルシェ等を開催し普及啓発を行った。

3. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
自主事業	振興センター会員対象事業 ・講演会の開催 ・情報収集及び発信	1年間	県内	2人	県内、103 会員事業所	600
共同事業	共同販売、受発注斡旋等 ・商品販売斡旋 ・冊子の発行	1年間	県内 県外	2人	県内、103 会員事業所	8,417
障がいのある方の働き自立のための工賃向上事業	・総合相談窓口の開設 ・事業所への伴走支援 ・専門家の派遣 ・共同受注窓口機能の強化 ・研修会の実施 ・センター職員研修の実施	1年間	県内 県外	6人	県内就労継続支援事業所 一般事業所	42,279
地域づくり農福連携事業	・総合相談窓口の開設 ・モデル事業所伴走支援 ・ノウフクマルシェの開催 ・農福連携の普及啓発	1年間	県内 県外	2人	県内就労継続支援事業所 一般事業所 地域団体・農家	15,506
とっとりモデルの共同受注体制構築事業	・共同作業場の運営管理	1年間	県内 県外	4人	県内就労継続支援事業所 一般事業所	61,282

(2) その他の事業

その他事業は該当なし

令和 7 年度事業報告

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人
鳥取県障がい者就労事業振興センター

1. 理事会・総会の開催

①総会の開催

定期総会：令和7年5月29日 開催 会員数99（出席19、委任状66、回答なし14）

②理事会の開催

第1回：令和7年5月21日開催（総会議案承認等）

第2回：令和7年11月10日開催（令和7年度事業進捗状況等）

第3回：令和8年3月24日開催（令和8年度事業計画、活動予算等）

③会員数（令和8年3月31日現在）

令和 7 年度会員数：103 力所 （廃業・閉鎖 1 件、新規加入 7 件）

2. 事業の実施状況

(1) 自主事業

①特別講演会の実施（公益事業）

(1) 継続するために知っておきたい！原価計算の大切さ

講師：株式会社 UPWARD 代表取締役 笠岡恒介氏

(2) 現場力を高める！整理整頓・清掃とコミュニケーションの新しい形

講師：YKC コンサルタント 代表 佐伯由香氏

・開催日：令和 7 年 5 月 29 日 総会と同時開催 参加人数計 37 名（役員・担当課含む）

②共同企画による販売・受注の実施（収益事業）

・よりよい暮らしのために 2026 の発行（企画制作委員会を構成し発行）

発売時期：令和 7 年 12 月 1 日 発行部数：5750 部

1 事業所・・・約 300 万円売上

・共同企画による販売会等の実施

企画販売会の企画と実施

企業向け販売・・・9 回実施（延べ 78 事業所・・・計約 66 万円売上）

鳥取県庁地下売店販売（2～3 事業所の参加/月）

毎月実施（延べ 25 事業所・・・計約 43 万円売上）

③情報交換及び、情報収集と発信（公益事業）

・会員限定メールを毎月 18 日にセミナーやイベント、助成金等の情報を配信した。

・ホームページ、SNS を活用した事業所情報発信

SNS（Instagram）によるイベント開催案内等（随時）

・会員事業所情報発信の実施

会員事業所同士の SNS（Instagram）を通し情報発信にもなっている。

- ・障がい者就労支援関係団体の連絡会等への参加及び情報共有
日本セルフセンター研修会参加
- ・各都道府県振興センター等ネットワーク協議会研修会参加
振興センターの現状と課題。事業所見学と厚労省職員を含めた意見交換会実施
(7月11～12日・島根県振興センターとの合同開催)

④その他

- ・とっとり SDGs ネットワーク会議（構成団体委員）
- ・鳥取県西部障害者自立支援協議会福祉就労部会（オブザーバー）
- ・鳥取県障がい福祉サービス事業所新商品開発支援事業（審査員）
- ・鳥取県障がい福祉サービス事業所農業分野等チャレンジ支援事業（審査員）
- ・全国振興センター等ネットワーク協議会（役員）

(2) 鳥取県委託事業：障がい者の働き・自立のための工賃向上事業（鳥取県委託事業）

①総合相談窓口機能の充実

i 相談件数 合計 171 件（事業所等 131 件、その他 46 件）

県内多くの福祉事業所からの相談をいただいた。相談内容は幅広く多岐にわたる。

センタースタッフ及び関係機関等の協力を得て対応を行った。

まずはご相談から下記の事業内容に合わせ事業所の方々と進めていった。

②共同受注窓口機能の強化

i 合計新規件数：企業 21 件・行政 12 件（窓口が障がい福祉課を除く）

共同受注窓口機能の強化として、鳥取県内の全 19 市町村の訪問を行い、障害者優先調達推進法に基づく物品・役務の発注の依頼へ繋げた。具体的な取り組みとして、鳥取市、倉吉市、米子市の 3 市で、市役所職員を対象とした事業所の商品を PR する見本市を開催し、より事業所の商品・役務を知ってもらう機会を創出した。また共同販売におけるお菓子ボックスの設置は初めての試みであったが、効果あり今後の展開に期待ができる。ただし今後横展開をしていくためには、事業所製品の品質向上や品揃えが必要であり、且つセンタースタッフのサポートの仕方等検討していく必要がある。

1	NOK 販売会	2 事業所	34,860 円
2	NOK 販売会	3 事業所	52,820 円
3	お菓子 BOX	11 事業所	214,600 円
4	米子市小旗作成	1 事業所	50,000 円
5	3 市見本市チラシ	1 事業所	90,000 円
6	伯耆古代の丘公園	3 事業所	案内・調整・紹介
7	夢みなと工房	4 事業所	案内・調整・紹介
8	小学校運動会販売	3 事業所	案内・調整・紹介
9	県立中央病院	2 事業所	約 400,000 円
10	カヌー協会	1 事業所	9,801 円
11	労福協メーデー	2 事業所	364,750 円
12	車イスマラソン	7 事業所	615,650 円
13	ノバリア景品	1 事業所	17,500 円
14	遊技協会	8 事業所	552,960 円

15	共同募金会	3 事業所	288,785 円
17	連合鳥取西部会	1 事業所	16,200 円
18	戦没者慰霊祭	3 事業所	113,400 円
19	FDK (チラシ販売)	9 事業所	88,780 円
20	FDK (景品)	9 事業所	19,780 円
21	FDK (チラシ販売)	9 事業所	96,740 円
22	ノバリア	1 事業所	15,120 円
24	労福協まつり	3 事業所	70,000 円
26	労福協 Xmas ケーキ	2 事業所	499,760 円
27	エビナ住宅設備	1 事業所	20,412 円
28	遊技協会	8 事業所	552,960 円
29	県産業体育館	1 事業所	24,200 円
30	FDK (チラシ販売)	13 事業所	98,560 円
31	FDK (チラシ販売)	12 事業所	97,790 円
32	米子市記念品	1 事業所	99,792 円
33	東山水泳大会	1 事業所	20,000 円
34	東山水泳大会	1 事業所	10,960 円
35	全国知事会	6 事業所	案内・調整・紹介
36	株)川和	2 事業所	22,468 円
37	夢みなと	2 事業所	案内・調整・紹介
38	手話パ (弁当)	4 事業所	498,960 円
39	手話パ (景品)	2 事業所	21,632 円
40	手話パ (出店)	6 事業所	248,490 円
41	あいサポ (弁当)	3 事業所	252,720 円
42	あいサポ (景品)	7 事業所	109,080 円
43	あいサポ (出店)	4 事業所	178,000 円
44	精神保健大会	3 事業所	88,140 円
45	社会福祉士会	2 事業所	68,000 円

③事業所の実情、課題等に合わせた支援の実施

i 共通支援

- ・事業所の方向性や課題の整理支援：管理者との面談、職員会議へ参加し課題整理研修の案内
- ・人材育成支援：ヒヤリング後アドバイザー派遣（コーチング研修）につなぐ
- ・会計、就労支援事業会計：わかる範囲内での対応、資料提供、研修等の案内
- ・就労支援事業拡大、販路拡大：事業所ヒヤリング、職員会議にファシリテーターとして参加、整理分析等サポート
- ・他県の事例等情報を聞きたい、視察先の照会：情報収集及び提供
- ・鳥取県共同募金会：令和 7 年度赤い羽根パートナーと創る新しい助成事業案内（非営利 112 ケ所）4 事業所申請フォローした。
- ・鳥取県共同募金会：雪害による建物被害等修繕助成、中央競馬馬主社会福祉財団助成案内（非営利 113 ケ所）案内
- ・中央競馬馬主社会福祉財団助成申請サポート 1 事業所（50 万円）

- ・鳥取県共同募金会：1事業所 NHK歳末助け合い助成申請サポート（14万円）
- ・展示会出展支援ビジネスチャンス EXP0inTOKYO
開催日：令和7年11月26日（水）・27日（木）
出展事業所：1事業所
（白ネギ味噌入り焼きおにぎり、大山そば粉のビスコッティ）
支援内容：出展に向けた準備、当日会場サポート

ii 新規事業所のヒヤリング訪問

- ・5月13日（火）【ジョブサポート】
- 5月26日（月）【就労継続支援B型アルト】
- 11月6日（木）【来夢】
- 1月8日（木）【ゆうり】

- ・受託作業を主として行っている事業所へ訪問し作業状況の見学及び聞き取りを行った。
【東部】3事業所 【中部】2事業所 【西部】2事業所

iii 商品・サービス向上支援

「商品力向上セミナー」

令和7年9月30日 東部開催

令和7年10月1日 西部開催 計13事業所 参加者16名

<内容>

座学：商品力・サービス力向上について

実践：実際に使用しているPOPやディスプレイ・商品パッケージに対する助言

iv 施設外就労・受託作業組替等の促進

- ・有) PKCより廃止する事業所の後任事業所を紹介。
1事業所。6月～3月野菜袋入れ作業 売り上げ約140万円。
- ・有) PKCの作業をしている9事業所（センター調整事業所）の売上も好調。
9事業所の売上が年間2100万円を超えた。
- ・皆生みどり苑・清掃業務（案内・調整を行った4月～作業開始予定）
1事業所 年間売上110万円を予定。

④専門家派遣による支援

振興センターコーディネーター支援では対応できない相談に対し専門家を派遣し、より効果的な支援を実施した。計画のとおり10事業所への専門家派遣を行った。

<経営コンサルタント等の派遣による事業所の経営改善支援として>

【A事業所】

派遣テーマ：現状商品やメニューの改善、原価及び価格設定の見直し

支援内容：カフェ・パン工房の様々な改善、新たな提案・検討

【E事業所】

派遣テーマ：ブラウニーの販売・マーケティングについて

支援内容：方向性・商品面の整理、販売の土台作り、PR・発信方法を学ぶ。

【S事業所】

派遣テーマ：人材育成（コーチングを活用した支援力向上）

支援内容：コーチング知識の学習、コミュニケーション力向上支援

【 W 事業所 】

派遣テーマ：現場改善、チームビルディング

支援内容：現状ヤリング、ビジョン共有、現場改善

【 F 事業所 】

派遣テーマ：法人のこれから、方向性確認

支援内容：現状確認、地域に必要となる事業所とは

<専門家の派遣等による技術指導による品質向上支援として>

【 I 事業所 】

派遣テーマ：野菜苗、花の苗の栽培方法から出荷までの方策について

支援内容：野菜苗、花苗の基本的な栽培方法や、育苗管理、害虫対策等の技術指導
販路開拓や販売方法を学ぶ

【 R 事業所 】

派遣テーマ：誰でも出来るパン工程の確立

支援内容：利用者、職員皆で作ることが出来るようになる為の行程表やレシピ開発

【 M 事業所 】

派遣テーマ：いちじく事業の確立

支援内容：いちじくの生産から出荷、加工品までを学ぶ。

【 G 事業所 】

派遣テーマ：新商品開発を通じた組織改革

支援内容：新商品開発に向けたレシピの考案、アドバイス

【 N 事業所 】

派遣テーマ：刀豆の安定した収穫と栽培技術の習得

支援内容：圃場に合わせた栽培技術、知識をアドバイス

⑤就労支援における「人づくり」プログラムの実施

個別支援計画、経験年数や職位等に合わせた人材育成研修を実施し、福祉とビジネス双方の視点やスキルを持った就労支援の「人づくり」を行う。

- ・基礎編 研修内容「個別支援計画の必要性」
令和7年6月12日 18事業所 参加者20名（東部開催）
令和7年6月13日 19事業所 参加者23名（西部開催）
- ・中級編 研修内容「支援者の姿勢とコミュニケーションの在り方について」
令和7年12月1日 10事業所 参加者11名（東部開催）
令和7年12月2日 5事業所 参加者12名（西部開催）
- ・管理者編 研修内容「基礎から学ぶ生成AI活用法」
令和7年7月9日 10事業所 参加者10名（東部開催）
令和7年7月16日 14事業所 参加者17名（西部開催）
研修内容「生成AI活用セミナー」
令和8年1月28日 9事業所 参加者11名（東部開催）
令和8年2月4日 8事業所 参加者10名（西部開催）
研修内容「経営力向上セミナー」
令和8年2月27日、28日 9事業所 参加者11名（西部開催）

⑥事業所等ネットワークの構築、全国の事業所支援機関との連携

事業所間の連携

- ・高単価作業等への参入を模索しウエス事業を検討したが昨年と大きく材料調達のためのコストが上がり、また裁断を行う機械の入手が困難であったため中止した。

- ・A型協議会への協力

研修内容 事例実践報告会

令和8年9月19日 9事業所 参加者14名（中部開催）

- ・奈良県先進地視察研修

令和8年3月12日、13日 7事業所 参加者9名

：全国の事業所支援機関との連携

- ・都道府県振興センターネットワークでの情報交換会や共同研修会の企画・検討を行った。

令和7年7月11日、12日 島根県振興センターと合同開催し研修を行った。

参加者 厚労省、8県センタースタッフ、日本セルフセンター職員

⑦振興センター職員の支援力向上のための人材育成

- ・内部学習会の開催 12月12日研修内容「振興センターの職員に大切なこと」
- ・経営安定化研修会 11月14日研修内容「数学に基づくプロジェクトマネジメントのススメ」
- ・各研修参加一覧

1	令和7年6月26日	今企業に求められるリスクマネジメント
2	令和7年7月23日	今こそ見直し！事業の集客・販促に聞く！SNS活用セミナー
3	令和7年7月30日	価格転嫁セミナー
4	令和7年9月12、13日	経営力向上セミナー
5	令和7年10月2日	初めて聞く農業者向け農福連携セミナー
6	令和7年11月7日	ChatGPT活用セミナー
7	令和7年11月7日	食品表示基準研修
8	令和7年12月3日	食品情報活用研究会（そうけんくん表示塾）
9	令和8年1月27、28日	Cottaビジネスフェア2026製菓製パン総合展示会
10	令和8年2月27日、28日	経営力向上セミナー
11	令和8年2月26日、27日	全国社会就労センター長研修会
12	令和8年3月3日	食品表示研修

（3）地域づくり農福連携事業（鳥取県委託事業）

1 農福連携総合相談窓口

①農福連携に関する相談件数：合計70件

（農家2件、企業6件、事業所51件、その他11件）

今年度初めて農福連携窓口を設置したことで、より関係機関等の相談・協力が密になった。

工賃事業同様、まずはご相談から下記の事業内容に合わせ事業所の方々と進めていきました。

②コーディネーターによる支援

- ・農山村漁村振興交付事業採択事業所への報告及び令和7年度計画作成サポート、令和8年度計画作成支援及び令和8年度交付金申請に向けたサポート

【 3事業所 】

- ・今後の事業展開について（農業ハウス導入、農家との連携、プロジェクト化等）課題の整理と今後の方向性を共に検討
- ・新規農業参入について（利用者の作業工程、設備整備等）の情報収集提供
上記に合わせた設備整備等導入のための補助金情報提供、申請サポート
- ・飲食をしている事業所と農業を行っている事業所の福福連携として、食材のマッチング等のサポート
- ・農福連携を実施している事業所のヒヤリング訪問
【 6 事業所 】
- ・農産加工施設改修に関わる課題整理と事業計画サポート
【 1 事業所 】
- ・ノウフク見本市、ノウフクアワード等各種の情報提供と申込・出展支援
【 4 事業所 】
- ・飲食店新規開始及び地域農家及び大学との連携について
【 1 事業所 】
- ・農福連携技術支援者育成研修参加等各種研修等の情報提供と協力
- ・ノウフク連携コンソーシアム西日本設立総会&シンポジウム参加同行支援
【 1 事業所 】
- ・先進地視察同行支援【 1 事業所 】
- ・ノウフク見本市、ノウフクアワード等各種の情報提供と申込・出展支援
- ・農福連携コンテスト及びノウフクマルシェの情報提供とサポート
- ・新商品の開発フォロー、販路についての情報提供
- ・栽培計画作成や新規作業についてのフォロー
- ・その他、農福連携に関する情報提供の実施

2 農福連携の意識啓発・好事例横展開

① 第3回とっとり農福連携コンテストの開催

<内容>

開催日：令和7年11月29日 【ノウフクの日】

【ウイズユー千代工場下段グリーンファーム】、【えがお株式会社】

【まつぼっくり事業所】、【San-Fuku】、【フェリース】

グランプリ賞・・・「まつぼっくり事業所」

② 第3回とっとり農福連携フォーラムの開催

<内容>

*とっとり農福連携コンテスト日程に合わせて開催

開催日：令和7年11月29日

：1) 事例紹介

2) パネルディスカッション

テーマ：農福連携のチカラ～誰もが輝ける地域づくり

③ とっとり農福連携交流会の開催

<内容>

開催日：令和8年2月18日

AM：他県の農福連携実践者による先進事例の紹介

鳥取県の農福連携に関する情報提供
農福連携コンテストグランプリ 2 事業所の紹介

PM：グループワーク

意見交換会・情報共有・グループ発表

参加者：事業所 26 名（県職員 3 名・農福連携コーディネーター 3 名）

④「とっとりノウフクウィーク」情報発信

・11 月 19 日～28 日までの 10 日間

第 3 回とっとり農福連携コンテスト&フォーラム広報や集客、また意識啓発や農福連携を周知することを目的として、BSS ラジオで 10 本、FM 山陰ラジオで 20 本のラジオ CM を行った。

・11 月 24 日から 28 日までの 5 日間

コンテストに出場する 5 つの事業所代表者が、日頃の活動内容や取り組みなど BSS ラジオへ生出演しラジオパーソナリティーとともに広報を行った。

3 事業所力向上・販路拡大を見据えたマルシェの開催及び出店支援

【1 回目】ノウフクマルシェ in 伯耆しあわせの郷しだれ桜の里まつり

<日時>4 月 6 日(日)

<開催場所>伯耆しあわせの郷（倉吉市小田 458）

<参加事業所>一般社団法人あいおい・ワークサポート敬仁会館・夢倉・向山ブルースカイ
お菓子工房トリシェ・ぱにーに花見事業所・YSS だいせん・パレアナの家 計 7 事業所

<売上金額> 233,410 円

【2 回目】ノウフクマルシェ in わったいな

<日時>9 月 20 日(土)

<開催場所>地場産プラザわったいな（鳥取市賀露町西 3 丁目 323）

<参加事業所>みつばちガーデン・プティシュール・多機能型事業所あいおい・えがお株式会社・ウイズユー下段グリーンファーム・ねっこ作業所・ふたば作業所・クリエイトアロウズ・岩美かたつむり工房・法勝寺温泉別館 計 10 事業所

<売上金額> 310,550 円

【3 回目】農と食のフェスタ in せいぶへの参加

<日時>令和 7 年 10 月 18 日、19 日

<開催場所>米子コンベンションセンター前広場及び立体駐車場敷地

<参加事業所>一般社団法人あいおい・Cafe Tom's・くらしラボ・まつぼっくり事業所・法勝寺温泉別館 計 5 事業所

<売上金額> 473,900 円

ノウフクマルシェ開催後には必ずフィードバックを行い次回開催に活用

(4) とっとりモデルの共同受注体制構築事業(鳥取県委託事業)

年間売上目標 3,500 万円の達成と共同作業場内の衛生管理等の環境整備及び生産管理の徹底を図るとともに、事業所の利用者のスキル向上、就労収入の向上を図る。更に事業所の共同作業場に

参加できる体制づくりと事業所内受注体制を整えることを目指し行った。

令和7年度ワークコーポの売上は4,300万円と年間目標を上回る結果となった。要因としては、株式会社コクヨ MVP、有限会社山下電機、東洋アイテック株式会社の受注が増えたほか、主力としている株式会社円山菓寮の売上も例年以上の受注金額となったことが要因と考えられる。また、前年度より受注数が大きく伸びてきている株式会社コクヨ MVP の新商品の作業が好調により、作業の継続性を大きく担保出来ている。しかし、売上が大きく伸びた一方で例年以上の繁忙に対し、職員の一人当たりの役割が大幅に増え、これまで以上に生産管理に正確さとスピードを要する結果となった。それに伴い新人職員への育成時間を十分に取れなかった結果、作業についていけず離職するといった事態が起きているため、今後は職員間での意思疎通及び理解度の確認に時間を要していかなければならない。

全体として企業からの受注数は年々増加傾向にあり、品質管理、納期管理における信頼は大きく、単価の高い作業や継続性の高い作業の依頼が増加してきている。ただ、似たような製品の作業も増加傾向にあるため、今後もこの信頼が継続できるように、製品取り違いなどの事故防止の他、作業の正確性や資材・帳票類においても引き続き丁寧な管理を行えるよう、ワークコーポ基準をもう一段階上げる努力を行っていくことが必要である。

- ・ワークコーポ内 8 事業所 年間売り上げ 10,515,941 円
- ・ワークコーポ外出し作業 17 事業所 年間売り上げ 21,204,074 円

財 産 目 録

令和 8年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 鳥取県障がい者就労事業振興センター
(単位：円)

科 目		金 額		
I	資産の部			
1.	流動資産			
	手元現金	100,000		
	現金預金 鳥取銀行米子支店	49,268,656		
	現金預金 山陰合同銀行米子支店	5,705,175		
	売掛金 ワークコーポ取引先企業ほか	3,854,750		
	棚卸資産 冊子、お菓子BOX	85,075		
	前払金 駐車場代ほか	279,300		
	流動資産合計		59,292,956	
2.	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	建物 鳥取市商栄町403番地1 515㎡	1,637,747		
	構築物 鳥取市商栄町403番地1 付帯工事	1		
	什器備品 エアーコンプレッサーほか	556,432		
	建物付属設備 給排水電気設備工事、衛生設備ほか	675,306		
	機械・装置 電動リフトほか	1,270,752		
	有形固定資産計	4,140,238		
(2)	無形固定資産			
	無形固定資産計	0		
(3)	投資その他の資産			
	敷金 鳥取事務所敷金	750,000		
	投資その他の資産計	750,000		
	固定資産合計		4,890,238	
	資産合計			64,183,194
II	負債の部			
1.	流動負債			
	買掛金 事業所等仕入れ代	217,403		
	未払金 事業所作業代、電話料ほか	6,414,119		
	未払消費税等	1,981,700		
	未払法人税等	1,642,200		
	流動負債合計		10,255,422	
2.	固定負債			
	固定負債合計		0	
	負債合計			10,255,422
	正味財産			53,927,772

貸借対照表

令和 8年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 鳥取県障がい者就労事業振興センター
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	55,073,831		
売掛金	3,854,750		
棚卸資産	85,075		
前払金	279,300		
流動資産合計		59,292,956	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	1,637,747		
構築物	1		
什器備品	556,432		
建物付属設備	675,306		
機械・装置	1,270,752		
有形固定資産計	4,140,238		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金	750,000		
投資その他の資産計	750,000		
固定資産合計		4,890,238	
資産合計			64,183,194
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	217,403		
未払金	6,414,119		
未払消費税等	1,981,700		
未払法人税等	1,642,200		
流動負債合計		10,255,422	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			10,255,422
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		44,871,416	
当期正味財産増減額		9,056,356	
正味財産合計			53,927,772
負債及び正味財産合計			64,183,194

活動計算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 鳥取県障がい者就労事業振興センター

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	2,045,000		
賛助会員受取会費	30,000	2,075,000	
2. 受取助成金等			
受取国庫助成金	400,000		
受取民間助成金	145,000		
受取地方公共団体補助金	681,000	1,226,000	
3. 事業収益			
売上高	52,511,751		
受託料収入	82,795,590		
その他収入	2,805	135,310,146	
4. その他収益			
受取利息	146,298		
雑収益	25,048	171,346	
経常収益計			138,782,492
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	47,484,281		
法定福利費	7,694,909		
退職共済掛金	881,070		
通勤費	1,245,212		
福利厚生費	98,560		
人件費計	57,404,032		
(2) その他経費			
期首棚卸高	5,819		
仕入高	8,096,876		
外注費	31,766,315		
合計	39,869,010		
期末棚卸高	△ 85,075		
売上原価	39,783,935		
業務委託費	6,525,631		
諸謝金	192,000		
印刷製本費	346,224		
会議費	532,744		
旅費交通費	1,667,968		
燃料費	922,739		
通信運搬費	1,116,791		
消耗品費	1,920,507		
備品費	117,060		

修繕費	90,436		
水道光熱費	1,334,613		
地代家賃	3,346,369		
賃借料	4,659,098		
減価償却費	577,494		
保険料	314,550		
租税公課	6,696,400		
研修費	42,100		
負担金支出	16,000		
支払手数料	1,925		
渉外費	38,358		
販売促進費	139,303		
新聞図書費	42,240		
設営費	114,415		
雑費	53,309		
その他経費計	70,592,209		
事業費計		127,996,241	
2. 管理費			
(1) その他経費			
印刷製本費	22,668		
会議費	11,938		
旅費交通費	14,840		
通信運搬費	10,560		
消耗品費	3,588		
租税公課	23,001		
雑費	1,100		
その他経費計	87,695		
管理費計		87,695	
経常費用計			128,083,936
当期経常増減額			10,698,556
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			10,698,556
法人税、住民税及び事業税			1,642,200
当期正味財産増減額			9,056,356
前期繰越正味財産額			44,871,416
次期繰越正味財産額			53,927,772

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NP0法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NP0法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物及び構築物は定額法により計算しています。
- ・建物附属設備は平成28年3月31日までに取得したものは定率法、平成28年4月1日以後に取得したもののについては定額法により計算しています。
- ・その他の固定資産については定率法により計算しています。

(2) 消費税等の会計処理

税込経理により処理しています。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 事業費の内訳

別紙 資料

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

該当なし。

5. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	2,300,200	0	0	2,300,200	△ 662,453	1,637,747
建物付属設備	3,400,164	0	0	3,400,164	△ 2,724,858	675,306
構築物	378,000	0	0	378,000	△ 377,999	1
什器備品	4,405,426	0	0	4,405,426	△ 3,848,994	556,432
機械・装置	465,300	1,049,400	0	1,514,700	△ 243,948	1,270,752
無形固定資産						
投資その他の資産						
敷金	750,000	0	0	750,000	0	750,000
合計	11,699,090	1,049,400	0	12,748,490	△ 7,858,252	4,890,238

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにす

るために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、従事割合に基づき按分しています。

令和7年度 役員名簿

特定非営利活動法人鳥取県障がい者就労事業振興センター

役 名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就任期間	報酬の有無
理事長	杉原 弘一郎		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し
副理事長	清水 文人		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し
理 事	田原 美恵子		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し
理 事	安部 善明		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し
理 事	片平 一樹		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し
理 事	濱田 和弘		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し
監 事	岡崎 隆司		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し
監 事	雑賀 幸代		令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	無し

令和7年度 会員事業所名簿

No.	事業所名	事業所管理者	住所	No.	事業所名	事業所管理者	住所
1	季の風ふくバ	藤原知江		53	くらよしフーズ	小林憲司	
2	ねっこ作業所	山本英章		54	もなみ	宮近恭子	
3	789作業所	岸本美鈴		55	すけっち	森甚之輔	
4	さざなみ作業所	田中修一		56	社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会琴浦ふれあい事業所	船本佳江	
5	すずかけ	斎木尚也		57	フレンズ	中井恭子	
6	NPO法人夢ハウス	西垣真由美		58	東伯けんこう	中原大輔	
7	Studio-E	大森克美		59	ハッピーバーディー	石田留美	
8	さくら工房	杉川美樹		60	社会就労センターげんき工房	川口友加	
9	あゆみ工房	市村正		61	そるて	森下里美	
10	伏野つばさ園	荘田伸陽		62	ブティシユー	八渡和仁	
11	ウイズユークン代作業所	神崎慎一郎		63	特定非営利活動法人あおぞら	瀬田智子	
12	特定非営利活動法人ひつじの会	福美宏和		64	支援センターる・しえる	植村ゆかり	
13	和貴の郷	河村雄太		65	淀江作業所	前田和美	
14	明日菜	段田太		66	エポック翼	田崎昌宏	
15	とっとり未来	坂口愛子		67	障がい福祉サービス事業所あんず・あぶりこ	岩本隆	
16	特定非営利活動法人のぞみハウス	浦島一昌		68	もみの木作業所	片平一樹	
17	ふたば作業所	前場広美		69	ワークセンターしんらい	進清次	
18	かめの会作業所	影井愛巳		70	あかり広場	渡部真哉	
19	うぶみ苑多機能型事業所	谷口伸一		71	ワークシヨップ・アクティブ	竹下直希	
20	ばにーに	大家祐子		72	よなご大平園	増田賢二	
21	フレンドシップ	吉野瑞恵		73	米子ワークホーム	鎌田真治	
22	えがお株式会社	有本松幸		74	つゆくさ	片桐佳樹	
23	松の聖母サポートセンター	小林真司		75	リヴよどえ	大田百子	
24	フェリース	岡村恵美		76	ワークなざら	末吉正樹	
25	障がい者活動センター「絆縁」	上根武也		77	レゴリス幸伸	絹川絵理	
26	社会福祉法人鳥取こども学園はまむら作業所	竹本智恵		78	ほたる	吉持秀紀	
27	サン・ワーク	山本仁		79	ワークセンターほほえみ	石田崇博	
28	おじぎそう	高垣心一		80	さんふく	岩崎加津美	
29	ぷらすone	藤原幸恵		81	カフェ&ギャラリーゆい	峰村慧	
30	アクア	岩崎知行		82	支援センタークロロパー	西屋福代	
31	岩美かたつむり工房	濱崎智熙		83	San-Fuku	山崎正寛	
32	たんぽぽ	瀧田安代		84	しんしあよなご	福住俊郎	
33	若ざくらふれあい作業所	清水真由		85	就労支援センターひまわり倶楽部	曾根健太郎	
34	智頭作業所	春摘暢仁		86	JOCA南部	伊藤丈和	
35	就労継続支援事業所パレアナの家	西垣和良		87	お菓子とパンの店 えびくる	岩佐美穂	
36	夢工房こばちゃん	小林幸男		88	まつぼっくり事業所	足立博文	
37	ばれっと三田	有田千鶴		89	F&Y境港	椿昌樹	
38	日うさぎ	天兔弥生		90	ノームの糸車	吉田尚代	
39	ワークサポートひといろ	板倉一輝		91	柏書みらい	森安幸二	
40	つばちゃん	坪内悟		92	ストーク作業所	山根司	
41	多機能型事業所にじのまち	古瀬志保		93	わかとり作業所	林原正彦	
42	MIRAIをegaku	山根実		94	いちごの広場	山口和加子	
43	ハローワールド	小松広典		95	ゆめ工房	原田佐和子	
44	おあしす	伊澤雄之助		96	就労継続支援B型事業所江美の郷	内田麻衣	
45	ジョブサポート	鈴木丈夫		97	ワーキングブレイス サンライズ	川尻さおり	
46	コミュニケーションハウス楽	石笠勝也		98	YSSだいせん	入澤由美	
47	はーとぴあ創造	青山幸子		99	みらいず	太田雅之	
48	ワークサポートあしたば	伊藤幸司		100	SOI STANCE	小山雅之	
49	ボン・ジャンス	八渡和仁		101	はまゆう	若原紀子	
50	向山ブルースカイ	尾川友美子		102	福祉の里	石原寛哲	
51	ライトピア	有澤恵美		103	シエルティ	林原美香	
52	若竹の家	稲垣志郎					